

「審査申込書」の書き方(級位・五段以下)

審査申込書 (級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 平成 99 年 99 月 99 日

ふりがな 氏名	いしかわ たるう 石川 太郎	性別 男	生年月日 昭和 99 年 99 月 99 日生
住所	〒 999-9999 石川 都道府県 ○○市○○町○○番地		
受審する 審査種別	無指定	現在の 級位	昭和 年 月 日 認許
	式段の部 式段	現在の 級位	平成 99 年 99 月 99 日 認許
区分 (何れかに○印)	A 一般	B 大学生・生徒(小・中・高)	学校名: ○○高等学校 (9年)
弓歴		講習会受講歴	入賞歴 (全国規模の大会が対象)
元号 年 月	内容	元号 年 月	内容
平成 99 9	(○○高等学校) で弓道を始める	平成 99 9	○○講習会 ※全国規模の大会のみ
昇級・昇段歴 (年月を記入)		地連・支部・団体・学校等の役員歴	
2級 平成99年 99月	初段 平成99年 99月	元号 年 月 内容	
1級 平成99年 99月	式段 年 月	※役員歴	
級 年 月	参段 年 月		
指導者等の資格 (他競技の資格含)			
休会の期間: 事由()の為 年 月 から 年 月 まで休会			
保護者承認 高校生以下は必須	石川 弓子 (押印)		緊急連絡先 999 (9999) 9999
支部長承認	○○○○		Ⓜ
学校責任者承認	○○○○		Ⓜ
上記の者の受審を認めます。			
地連名		会長名	

- ※申込日: 書いた日を記入
- ※氏名: 押印必須(高校生以下は下段の保護者承認欄にも押印要)
- ※生年月日: 満年齢は審査当日における年齢を記入
- ※自宅電話/携帯電話: 携帯電話の場合は本人の番号を記入(いずれかを○で囲む)
- ※現在取得している段・級の合格日や会場を正確に記入
- ※受審する審査種別 級位を受審する場合は、上の無指定に○を付す
段位を受審する場合は、その段位を記入
- ※区分: 学生の場合は審査当日における学年・学校名を記入する(特に4月の審査は新学年で記入のこと)
- ※講習会受講歴: 伝達講習会や県内の協会・県連等から講師を派遣した講習会を記入
- ※入賞歴: 全国規模の大会が対象(なければ記載不要)
- ※地連・支部・団体・学校等の役員歴
...記入可な例
○○高校生徒会長(生徒会役員まで)
○○高校弓道部部长(副部长まで)
○○協会(会長・副会长・理事长など常任理事)
県連評議員
県連役員(○○部は部部长職まで。部員は対象外)
- ※公認スポーツ指導員等の資格があれば記載
- ※保護者承認: 高校生以下は保護者の「氏名」「押印」「連絡先」が必須
- ※支部長(協会長)承認、学校責任者承認: 責任者は記入項目を最終確認し、肩書きと氏名を記載(ゴム印または自筆)する。
※協会で、当該協会の長の印(角印)があればそれを押印すること
無い場合は唯一の会長印で押印を行うこと
- ※審査を受ける会場名を正確に記載
- ※立射の場合は朱書きで「立射」と記載
その際医療機関等の診断書または身障者手帳の写しなどの貼付が必要です。
(地方審査は所属団体長がまた連合・中央審査は県連会長が保管する義務)
- ※会員ID: 7桁の番号を記入する(無指定など県連で初の審査の場合、事前申告して番号をもらうこと)
このID番号が無い者は受審できない。

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
 ・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
 ・自筆原本を提出すること。
 ・楷書で記載すること。

受付1	受付2	受付3(全弓連)

審査種別	式段の部
審査名称	第999回定期審査
審査施行日	平成 99 年 99 月 99 日
会場名	石川県立武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※朱書きのこと
氏名	石川 太郎
会員ID	9 9 9 9 9 9 9

立番 { }